

フロンティア Frontier-21

福井法人会青年部会報 フロンティア21

- 第二十六回 法人会全国青年の集い「宮崎大会」
- 税務署長との懇談会
- 県外視察研修旅行～スパリゾートハワイアンズ～
- サマーフェスタ2012
- 福井県法人会青年部会連絡協議会研修会
- 第三十五回 福井マラソン大会
- 青年部会親睦ゴルフコンペ



人と水をコンセプトにした体験・学習型施設
—兼谷あさくら水の駅「三連水車」—

福井法人会青年部会

vol.40

第二十六回 法人会全国青年の集い【宮崎大会】



平成二十四年十一月一日(木)～二日(金)にかけて、宮崎県の宮崎シーガイアをメイン会場として、「第二十六回法人会全国青年の集い宮崎大会」が開催されました。

宮崎大会は「新価値創造」復興から未来へ。今、見せよう。日本の底力「」をスローガンとしています。開催地である宮崎は、2010年に畜産業を襲った口蹄疫、鳥インフルエンザ、新燃岳の噴火などにより甚大な被害と経済的なダメージ

を受けた県であり、昨年の東日本大震災から復興しようとしている日本と同様今まさに力強く復興しようとしています。その宮崎県で、今年も全国から約三千人の青年部会員が集いました。

我が福井法人会青年部会からは、細田会長はじめ総勢十一名が参加しました。大会式典では大会会長の廣川拓也氏より、「今年のスローガンである『新価値創造』とは、新しいモノを創りあげることだけで

なく、モノの見方を変えて価値を創造する、ヒトとヒトとの交流の価値、地域の価値、文化や歴史の価値など、すべての価値を新しく創る事です。今回の宮崎大会で全国の青年部会員が語り合い、ひとつでも新しい価値を持ち帰りますよ」との呼びかけがありました。その後、来賓のご挨拶、会員増強運動・租税教育活動に対する表彰等が行なわれました。

記念講演では、「タミグループ創業者の渡邊美樹氏が「夢をカタチに! 新価値創造への挑戦」と題し、渡邊氏の経営に関する考え方はもとより起業してから現在までの取り組み、心構え、納税の義務、また今取組んでいるカンボジアでの学校建設と孤児院運営にいたるまで、ご自身の今までの経験も織り交ぜながら話されていました。渡邊氏は「夢に日付を入れることが大事です。」と言わっていました。聞かれた方は本当に参考になつたのではないかでしようか。また、懇親会では会場をフェニックスシーガイアリゾート内のシーガイアコンベンションセンターに移し宮崎ならではの豊かな食を堪能し、楽しく賑や

かな時間となりました。
次回の青年の集いは広島県で開催されます。青年部会の皆さん、来年も一緒に参加しましょう。
(高村)



税務署長との懇談会



[参考] 内閣府ホームページ 税制調査会
<http://www.cao.go.jp/zei-cho/index.html>

平成二十四年十一月七日(金)、福井春山合同庁舎にて、福井税務署の高正修次署長様をはじめ、上地啓之副署長、南出茂夫法人課税第一部門統括国税調査官、池上壽信法人課税部門連絡調査官のご出席をいただき「税務署長との懇談会」が行われました。高正署長からは、しっかりとまかせてもらえる信頼の税務署を目指す意気込みなどお話をいただきました。フリートークでは、管内で黒字法人は全体の30%程度の報告や時代の移り変わりによる各種所得控除の現状、税制改正の情報伝達の遅れを解消するため内閣府税制調査会のホーム

ページ閲覧の促進などの話題が話し合われました。また法人税に関することのみならず、相続税や復興支援税、そして事業承継制度のことなども話題に上がりました。税に詳しい杉田副会長を中心に様々な意見や質問が飛び交う活気ある懇談会となりました。

今回「税務署長との懇談会」を通じて、専門の法人税以外の個人的見解やこれからの方針性など、税に関するいろんなことを福井税務署のかたからお聞きすることができます。お忙しい中、本当にありがとうございました。(小寺)



県外視察研修旅行～スパリゾートハワイアンズ～

平成二十四年十月十一日(金)～十三日(土)、二年に一度の県外企業の視察旅行が行なわれました。今年は総勢十名で東日本大震災後にたくましく復興している福島県を訪れ、現地企業と地震と津波の傷跡がまだ癒えていない海岸

線を視察しました。じつは昨年、法人会青年部会では、東日本大震災のあと陸前高田市にガレキ拾いのボランティアを計画し準備をしていましたが、出発前日になつて台風の影響でやむなく中止になつた経緯があります。今回の訪問では何ら



かの形で現地に貢献したいとの思いもありました。

企業研修では、映画「ラガール」でも有名ないわき市のスパリゾートハワイアンズを訪問し、ホテルハワイアンズの下山田統括支配人に東日本大震災が起つた直後の状況やその後の対応、今までの復興の足取りなどをお聞きいたしました。下



山田氏によると、地震は今まで経験したことの無いような横揺れだったそうです。ホテルの管理室には計器類が300以上あるそうですがそれが一斉に点滅し、ホテル全体が不気味な音を立てながら長時間揺れていたそうです。その時ホテルには約一千五百人の来客がありましたが、電気・ガスなどのライフ

ラインが支障なかつたことと、五日分の食糧があつたことが幸いしたそうです。しかし、時間が経つに連れ赤ちゃんのミルクやオムツが無かつたり、持病をもつてゐる方の薬が無かつたり、あるいは大きな余震があつたりと本当に大変だったとのことです。その時の会社の社長からの指示は「お客様を守れ！」従業員を守れ！」でした。あとはすべて会社が責任を取る！ということだつたそうです。トップが強い意志が示したことでのホテルの従業員も



最終的にはバス18台を確保し、全員無事に東京へ送り届けることができたところでした。その後営業停止による従業員のリストラや設備の修繕など、まだまだ大変な状況が続いたそうですが、ホテルハワイアンズが再開した時には、その時のお客様が再度泊まりに来てくれば、ホテル従業員に対する感謝の手紙などが届いたそうです。参加した全員が下山田統括支配人の話に胸を打たれ、熱心に聞き入っていました。

(高村)



毎年恒例!!

サマーフェスタ2012

平成二十四年八月一日(木)六時半より高木中央のナナイロにて毎年恒例の青年部会サマーフェスタが行われました。

例年に負けないくらいの多くの

人が集まり活気にあふれた会場でした。会員同志、普段みられないような笑顔にあふれ、鋭気を養うとても楽しい納涼祭となりました。

(見谷)

福井県法人会青年部会連絡協議会研修会



平成二十四年九月十三日(木)、福井県法人会青年部会連絡協議会研修会が開催されました。本年度は坂井法人会青年部会が主管となり、「あわら温泉・清風荘」にて盛大にとり行なわれました。

講演会では、「邦間・太鼓持ちあらい」の名称でご活躍されておられる荒井正三氏を講師としてお招きし、「太鼓持あらい・から見た伸びる経営者」について講演頂きました。

講演の中では、太鼓持として名を馳せるまでの苦労話と共に、現在の大変厳しい経済情勢について、またその中で生き残る企業の条件についてもユーモアを交えお話いただきました。現在、日本の経済状況は、「人口が大幅に減少し、同じ商品を同じ数量作つても売れないばかりか、個人の社会保険料等の負担が増大し、個人の可処分所得が減少(消費が減少)。その結果、経済は益々縮小傾向。更に円高により海外から廉価商品が大量に流入。本当に国内企業にとっては厳しい時代。」との指摘がありました。こうした「時代の流れを大きな視点で読み取れないと生き残れない」経済環境の中、「伸びる経営者」に何が必要なのか?「独創性と先見性」が不可欠との事でした。「会社では商品力と営業力が必要であり、それは車の両輪の様なもの。それぞれに独創性と先見性が無くてはならない。」とのお話に身が引き締まる思いがしました。また、人との繋がりの中で「笑い」も非常に大切ですが、「ルール・原則」を忘れてはいけないとのお話も頂きました。

大変な事ですが、できる事から歩ずつ、「ルール・原則を大切にし、大きな時代の流れを見定め、先見力・独創性を養い、日々努力を継続」していく所存です。

(東城)

毎年恒例!!

福井マラソン大会



平成二十四年十月七日(日)第三十五回福井マラソン記念大会が行われ、福井法人会青年部会からは、大瀧毅郎氏・竹下英一郎・西田康蔵氏の三名の方が参加されました。当時は、これぞ秋晴れというお天気でまさにマラソン日和となりました。両名の方に意気込みをお聞きしたところ、「救急車にお世話にならないよう、「がんばる!」「完走できることにがんばる!」とコメントいただきました。私も数年前に参加させていたいたことを思い出し、来年こそはチャレンジしたいと思いました。

(森下)



平成二十四年十一月十七日(土)、ゴーランド福井カントリークラブにて、三組十一名が参加して、青年部会親睦ゴルフコンペが行われました。生憎の雨が一秒もやむことなく降りしきる中、熱戦が繰り広げられました。今年度で卒業を迎える花沢健一郎氏が有終の美を飾り三連覇を成し遂げるのか、それとも誰かが三連覇を阻むのか注目されてしまいました。結果、三田村信夫氏がトータル100叩きながらもハンディキャップに見事はまり、さすが

のベスグロを獲得した花沢氏をかわし優勝を飾りました。悪天候の中ご参加いただきましたみなさま、本当にお疲れ様でした。卒業を迎える花沢健一郎氏・竹下英一郎氏・中村潤一氏のお三方に関しましては、来年もOB枠にてのご参加お待ちしております。

(小寺)



◆優勝 三田村信夫
(グロス100 / ネット72.4)
◆準優勝 花沢健一郎
(グロス80 / ネット74.0)
◆三位 坪田泰敏
(グロス85 / ネット75.4)

青年部会親睦ゴルフコンペ

毎年恒例!!

明石匡弘 あかし まさひろ
リードエージェンシー(有)
保険代理業
営業課長

福井市北四ツ居1・34・19
昭和59年10月21日

伊藤翔平 いとう しょうへい
(有)いとう印刷
営業
福井市花堂東1・27・2
昭和57年9月28日

木村博常 きむら ひろつね
(株)片町フレンドセンター
スーパーマーケット
専務
福井市大宮6・5・5
昭和52年1月1日

塩田義靖 しおだ よしやす
塩田食品(株)
業務用食材卸
物流部長
福井市円山1・405
昭和46年11月18日

(五十音順)
● 氏名 ● 役職
● 法人名 ● 住所
● 生年月日



表紙写真ロケ地
人と水を「コンセプト」にした体験学習型施設
「アズマヤあさくら水の駅」「三連水車」

新入会員者紹介

(平成24年8月～平成24年12月入会)



めざします 企業の繁栄と社会への貢献